

はじめに

近年、少子化や核家族化が進むとともに、地域での人と人とのつながりの希薄化、共働き世帯の増加などにより、子育てを取り巻く環境が大きく変化しており、国や地方を挙げて子どもや子育て家庭を支援する取組が求められています。

本市では、平成27(2015)年3月に策定した「第2次秋田市子ども・子育て未来プラン(秋田市子ども・子育て支援事業計画)」に基づき、計画的な教育・保育施設等の整備を進め、年度当初における待機児童ゼロを継続して達成するとともに、国に先駆けて市独自の保育料無償化の実施、秋田市版ネウボラや子ども家庭総合支援拠点の開設による相談体制の強化など、子ども・子育て支援に関する各施策を推進してまいりました。

しかしながら、子育てに関する不安や負担を感じる家庭が多いなどの課題があり、依然として少子化に歯止めがかからない状況の中、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを一層進めていくため、このたび第2次プランの基本理念「支え合うすこやか子育て 夢ある秋田 ～みんなで育むかがやく笑顔～」を継承し、「第3次秋田市子ども・子育て未来プラン(第2期秋田市子ども・子育て支援事業計画)」を策定いたしました。

子ども・子育て支援に関する施策を積極的に推進していくとともに、本プランに掲げる基本理念が地域や企業、市民の皆様と共有され、社会全体で子どもを育み、子育てを支援する考え方がより一層広まり、多様な主体による様々な子ども・子育て支援の取組が展開されていくことを期待いたします。

結びに、本プランの策定にあたり、貴重なご意見を賜りました秋田市社会福祉審議会児童専門分科会委員の皆様をはじめ、ご協力いただきました市民の皆様にご心より感謝申し上げます。

令和2年3月

秋田市長 穂積 志

第1部 総論編

第1章 計画の概要

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	1
3 計画の目的	2
4 計画の期間	2
5 計画の対象	2
6 第2次秋田市子ども・子育て未来プランの評価	2

第2章 子どもと子育て家庭を取り巻く状況

1 人口と世帯の状況	4
2 婚姻の状況	6
3 出生の状況	8
4 「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」の結果から	9

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念	13
2 基本目標と施策体系	14
3 進行管理と推進体制	20

第2部 各論編

第1章 質の高い幼児教育・保育の総合的な提供

1 幼児教育・保育環境の充実	23
2 幼児教育・保育の質の向上	27
3 多様な保育ニーズへの対応	29

第2章 地域における子ども・子育て支援の充実

1 地域における子育て支援の充実	30
2 放課後児童対策の充実	34

第3章 妊娠・出産期からの切れ目のない支援

1 妊産婦・乳幼児に関する切れ目のない保健対策の充実	36
2 食育の推進	40
3 小児医療への支援	42

目次

第4章 次代を担う子ども・若者の育成支援の充実

- 1 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境等の整備…………… 44
- 2 家庭や地域の教育力の向上…………… 48
- 3 青少年健全育成活動の推進…………… 52
- 4 次代を担う若者の育成支援 …… 54

第5章 ワーク・ライフ・バランスの推進

- 1 ワーク・ライフ・バランスの推進…………… 56

第6章 安全・安心な生活環境の整備

- 1 子どもの安全確保…………… 58
- 2 子育てを支援する生活環境の整備…………… 61

第7章 子どもと家庭へのきめ細かな支援

- 1 児童虐待防止対策の充実…………… 63
- 2 ひとり親家庭の自立支援の推進…………… 65
- 3 障がい児等に対する支援の充実…………… 67
- 4 子育てに係る経済的支援の充実…………… 70

第3部 教育・保育および地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

- 1 教育・保育の量の見込みと確保方策…………… 75
- 2 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策 …… 85

第4部 資料編

- 1 策定経過…………… 93
- 2 秋田市社会福祉審議会児童専門分科会(子ども・子育て会議)委員 …… 94
- 3 秋田市次世代育成支援行動計画推進庁内連絡会委員…………… 94
- 4 秋田市未来を築く子どもを育むための市民や社会の役割に関する条例… 95
- 5 秋田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果…………… 99